

2023年度 スポーツバイオメカニクス研究室 論文発表会

- ◆ 日 時：2024年1月28日（日）12:20～
- ◆ 場 所：5C317教室
- ◆ 発表形式：学群3年生（ミニ卒論） 発表 7分， 質疑3分
学群4年生（卒業論文） 発表10分， 質疑5分
博士前期課程（修士論文） 発表15分， 質疑5分
博士後期課程（博士論文） 発表15分， 質疑5分



No.	Time	Name	Title
Session I : ミニ卒論の部			(座長:MC1 新居)
1	12:30	奥山 晴香	トウシューズの着用有無による着地時の衝撃の比較
2	12:40	齋藤 陸	足関節不安定の有無が片足ドロップジャンプに与える影響
3	12:50	鎌田 晃介	(仮) 投球時のステップ幅と球速の関係
4	13:00	熊崎 風我	加速初期における脊柱の動態
5	13:10	佐藤 浩太郎	(仮) 野球のピッチングにおけるセットポジションとクイックモーションの球速差
6	13:20	小田切 大也	(仮) バレルバットがスイングに及ぼす影響
7	13:30	鈴木 香那子	模擬凍結路面における歩行時測定圧の特徴
8	13:40	塩田 智也	マシン打撃と重力球を用いたティー打撃の比較
休憩 (10 min)			
Session II : 卒論の部			(座長:MC1 橋本)
9	14:00	矢澤 盛和	サッカーインステップキック動作におけるボール着弾位置の誤差分布のかたちと方向の個人差及び運動学的な決定要因
10	14:15	榊原 慎太郎	野球のバッティングにおける捕手側足の置き方の違いが打撃動作に与える影響に関する研究
11	14:30	近藤 大介	バレーボールのスパイクジャンプにおける踏み切り時の足の向きがスパイクの打動作に与える影響に関する研究
12	14:45	田崎 義規	歩行と走行中の大腿二頭筋長頭の筋腱動態
13	15:00	坂本 智亮	サッカースパイクにおける拇趾型スタッド配置が繰り返し動作に与える影響 ※ビデオ発表
休憩 (10 min)			
Session III : 修論の部			(座長:MC1 辰巳)
14	15:25	堆 耕平	Effects of reducing degree of freedom on human motor control and learning
15	15:45	島川 帆乃花	女子バスケットボール選手のワンハンドシュートに関するバイオメカニクス的研究 ～ 投射距離調整と成功率に着目して～
16	16:05	枝川 岳史	Morphological and mechanical characteristics of lower limbs in endurance runners and their relevance to running economy
休憩 (10 min)			
Session IV : 博論の部			(座長:MC1 四谷)
17	16:35	木村 健作	長距離走における足部アーチの変形と障害リスク低減に関するバイオメカニクス的研究
17:10頃 終了予定			